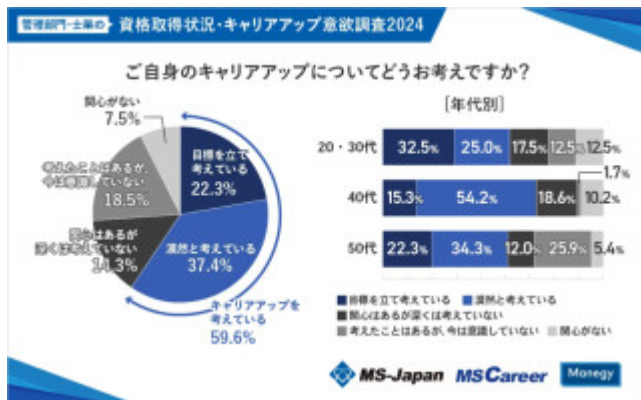


MS-

Japanが『管理部門・士業の資格取得状況・キャリアアップ意欲』を調査！約6割がキャリアアップを考えていることが明らかに



2024年4月16日（火）

株式会社MS-Japan(本社：東京都千代田区 代表取締役会長兼社長CEO：有本隆浩／以下MS-Japan 証券コード：6539)が運営する、管理部門・士業の総合転職サービス「MS Career（エムエスキャリア）」は、「資格取得状況・キャリアアップ意識調査」を発表しましたので、お知らせいたします。本調査は、管理部門・士業のためのビジネスメディア「Manegy（マネジー）」にて管理部門・士業265名に実施いたしました。

「資格取得状況・キャリアアップ意欲」調査サマリー

◆管理部門・士業において、

- ・約6割が「キャリアアップを考えている」と回答
- ・キャリアアップを考えている理由NO.1は「年収を上げたいから」で、20・30代は8割近くを占める結果に
- ・約4割が「キャリアアップのためにセミナー・講習会へ参加している」と回答
- ・今年度挑戦したいこと最多は「新たな資格取得のための勉強」で4割以上
- ・7割以上が何らかの資格を取得している
- ・取得している資格は「TOEIC（600点以上）」「日商簿記2級」がそれぞれ3割以上

調査結果の詳細

「管理部門・士業の「資格取得状況・キャリアアップ意欲」調査2024」

<https://www.jmsc.co.jp/knowhow/topics/12479.html>

調査結果

①【約6割が「キャリアアップを考えている」と回答】

始めにキャリアアップについてどうお考えかを調査しました。「目標を立てて考えている」が22.3%、「漠然と考えている」が37.4%とキャリアアップについて考えている方が全体の59.6%を占めていることが分かりました。

年代別で比較してみると、「目標を立てて考えている」割合が最も多いのは20・30代で32.5%でした。一方、「漠然と考えている」と回答した人は40代が多く、54.2%を占めていました。

②【キャリアアップを考えている理由NO.1は「年収を上げたいから」】

キャリアアップを考えていると回答した方を対象に、キャリアアップをしたい理由を調査しました。半数を超える51.0%の方が「年収を上げたいから」という理由でした。次点で、「仕事の幅を広げたいから」が42.7%、「市場価値を上げたいから」が38.2%と続きました。

年代別にTOP3を見てみると、若い人ほど「年収を上げたいから」という理由でキャリアアップを考えていました。どの年代においてもTOP3にランクインしているものの、20・30代と50代以上では34.7%の差がありました。

③【約4割がキャリアアップのためにセミナー・講習会へ参加】

続いて、キャリアアップのためにしていることを調査しました。「セミナー・講習会への参加」が39.3%、「新たな資格取得のための勉強」が35.7%、「業務に関わる書籍を読む」が33.2%と上位を占めており、それぞれ3割以上の方が実施していました。

今年度キャリアアップのためにしたいことを聞いたところ、「新たな資格取得のための勉強」が44.6%と最も多い結果になりました。

また、前述の現在挑戦していることの調査では10.2%だった「資格・スキル・学位など取得のため、学校・大学・大学院への就学」はこちらの質問では18.3%を占めていました。

④【7割以上が「何らかの資格を取得している」と回答】

次に、管理部門・士業の資格取得状況について調査しました。「何らかの資格を取得している」と回答した方が全体の77.0%という結果に。弁護士・公認会計士・税理士などの士業は資格取得が必須ですが、士業以外の方のみを集計した場合でも75.7%が何らかの資格を取得していることが分かりました。

取得している資格の内訳を見ると、最も多いのは「TOEIC（600点以上）」の34.5%でした。次点で「日商簿記2級」が32.0%と続きます。

職種別のTOP3を見てみると、人事・総務の「衛生管理者」や法務の「ビジネス実務法務検定」など、職種ならではのものがランクインしていますが、全体の内訳で上位を占めていた「TOEIC（600点以上）」「日商簿記2級」はどの職種においても取得者が多い結果となりました。

なお、その他としては「ITパスポート検定」「公認情報システム監査人（CISA）」「宅地建物取引士」「情報処理技術者」などがありました。

本調査の全結果はこちらの記事でご確認ください。

<https://www.jmsc.co.jp/knowhow/topics/12479.html>

調査概要

調査方法：WEBアンケート

調査対象：全国の管理部門・士業の方

調査テーマ：「資格取得状況・キャリアアップ意欲」に関する調査

有効回答数：265名

調査実施日：2024年3月18日～3月25日

調査主体：株式会社MS-Japan (<https://www.jmsc.co.jp/>)

※本調査のグラフ内の構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合がございます。

■■■本リリースの転載・利用に関するお願い■■■

本調査結果を掲載・利用される場合は、出典「MS-Japan調べ（<https://www.jmsc.co.jp/knowhow/topics/12479.html>）」と明記をお願いいたします。

MS-Japan（エムエスジャパン）

<https://www.jmsc.co.jp/>

創業より30年以上に渡り、経理・財務・人事・総務・法務・経営企画といった「経営管理部門」と、弁護士・公認会計士・税理士などの「士業」に特化し、人材紹介事業・メディア事業を行っています。

「人」と「情報」のマッチングをキーワードに、個人、企業、または社会の方々が当社と関わる中で、困っていること、悩んでいることを解決できる「心のサービス」をご提供しています。

総合転職サービス「MS Career（エムエスカリア）」

<https://ms-japan.jp/>

管理部門と士業に特化した、業界最大級の求人数を誇る転職サービス。「人材紹介」「求人検索」「スカウトサービス」の3サービスを展開。

特に人材紹介では、経営管理領域で圧倒的なシェアを誇っており、創業より30年以上に渡り培った経験とノウハウを生かし、ご希望のキャリアや条件に応じて転職のプロがサポートいたします。

X（旧Twitter）にて転職・キャリアに関する有益な情報も発信中。（

<https://twitter.com/MSJapan7373>）

ビジネスメディア「Manegy（マネジー）」

<https://www.manegy.com/>

企業の経営管理領域と士業領域に特化したビジネスメディアです。

同領域に特化した人材紹介サービスで培ったノウハウを持ち管理部門と士業を知り尽くしたMS-Japanが運営する同メディアでは日々業務に役立つ情報やコンテンツを更新しています。

Generated by ぷれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>